



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内は、ロット No. 表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

- 本製品の落下・転落や、作動不良の原因となるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・必ず指定のねじで取付けてください。
  - ・ガイドレールの下穴は、ねじ外れを防止するため、φ 8.2 のドリルを使用してください。
  - ・固定金具、本体の固定ねじは、 $2.5 \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$  [ $2.5 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$ ] のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキがないことを確認してください。
  - ・本体固定の際は、必ずワッシャーを使用してください。

■取付け上のお願い

●本製品は、以下のシリーズのシャッターサッシに取付け可能です。

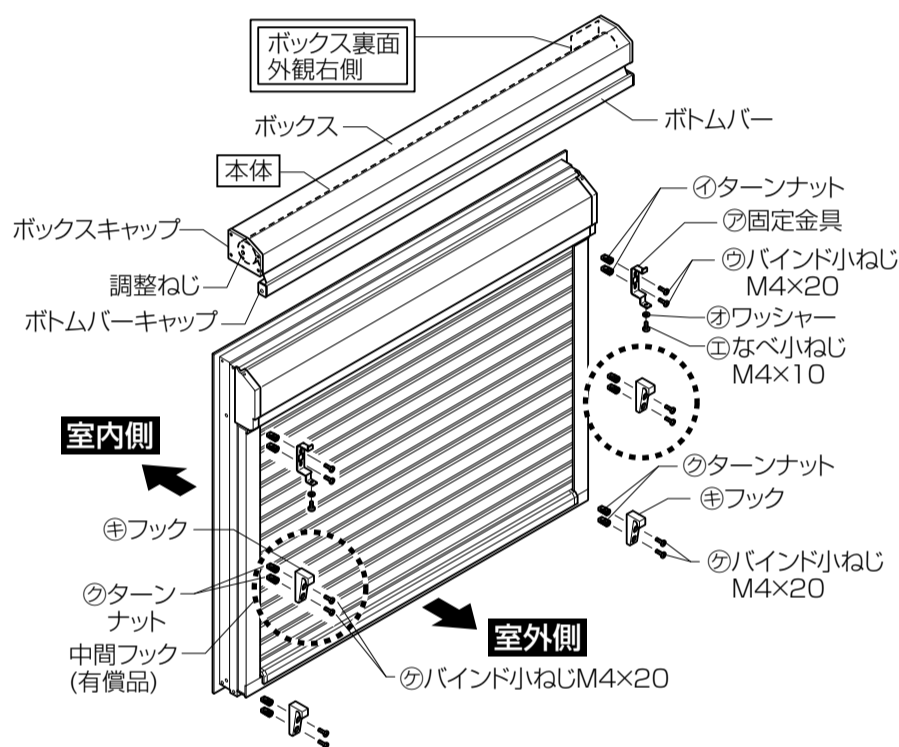
製品名：サーモス H/S、シンフォニー W/M (2006 年製以降)

デュオ PG・SG (2006 年製以降)

※アリーズには取付けできません。

- 本製品を上記以外の製品に取付けた場合の不具合は、免責とさせていただきます。
- 本製品を取付け後、シャッターボックス、点検口の取外しの際は、本製品も取外す必要があります。
- 木の葉や細かい小枝がたえず動くような風 (風速 5m/s 程度) が吹いているとき、突風が予測されるときは、シェードを巻き上げてください。あおられて製品が破損するおそれがあります。
- 生地は汚れ・キズが付きやすいので、特に取扱いに気をつけてください。
- 建物の屋根雪が直接落ちる場所には取付けないでください。
- 2階以上のサッシへ取付ける場合、足場を組むなどの安全措置をとってください。
- 本体は水平に取付けてください。水平が出ていないと、生地の巻乱れが生じ、生地の消耗につながります。
- 外観左側 (2枚仕様は両側) のボックスキャップ中央にシェード巻取りスピードの「調整ねじ」があります。取付けする際は、工具が入るスペースを確保することをおすすめします。

■本体図



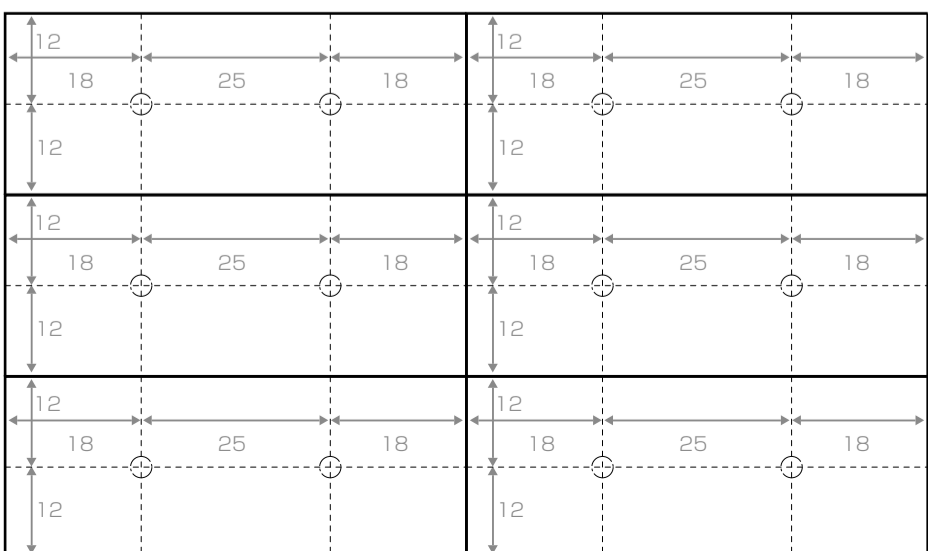
■部品・ねじ一覧表 ( には部品色記号が入ります )

□-02-HAAB						□-02-HAAC		
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ
固定金具 / 2 個	ターンナット / 4 本	バインド小ねじ M4×20 / 4 本	なべ小ねじ M4×10 / 2 本	ワッシャー / 2 個	取付け説明書	フック / 2 個	ターンナット / 4 本	バインド小ねじ M4×20 / 4 本

■取付け順序

< 墨出しシート >

固定金具用 (L/R) 2 枚、フック用 (L/R) 2 枚、中間フック用 (L/R) 2 枚

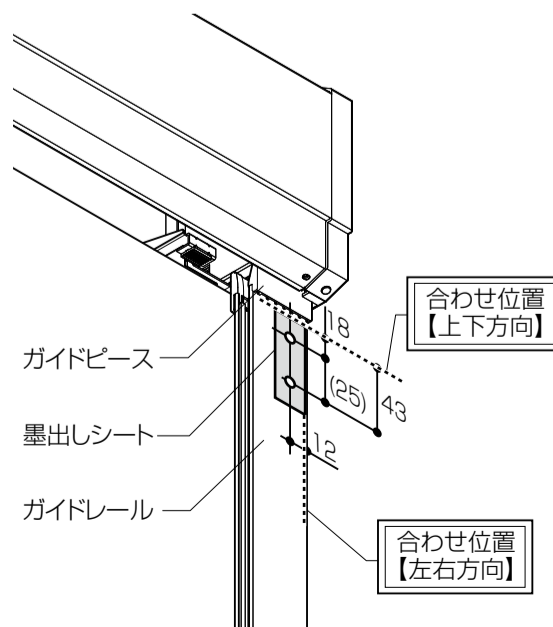


■固定金具の取付け (外観左側も同様です)

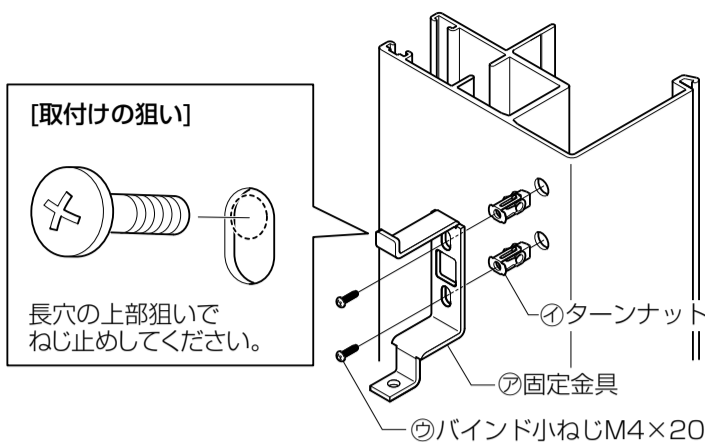
- ①左の墨出しシートを切り取り、図のようにガイドレールとガイドピースの端に合わせて固定金具の取付け位置を墨出しします。
- ②墨出し位置に一度φ 4.5 程度の下穴をあけ、さらにφ 8.2 の下穴をあけます。

**▲注意**

●ガイドレールの下穴は、ねじ外れを防止するため、φ 8.2 のドリルを使用してください。



- ③ターンナットを下穴に差し込み、その上から固定金具を取付け、ねじを締め込みます。
- ④固定金具を上下、左右にゆらし、ガタツキがないことを確認してください。



**▲注意**

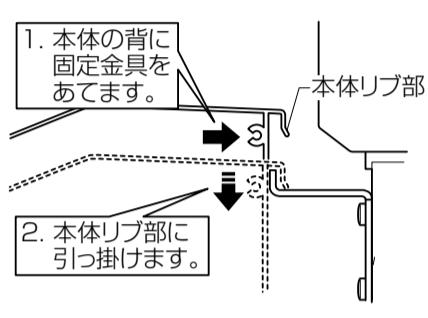
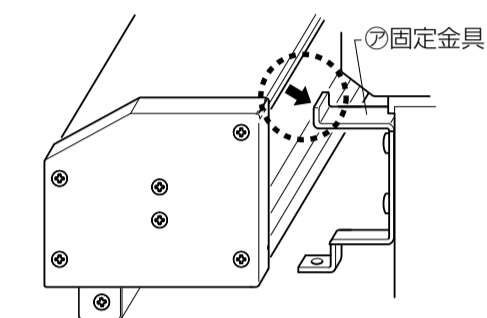
●固定金具の取付けねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{N}\cdot\text{m}$  [ $25 \pm 5 \text{kgf}\cdot\text{cm}$ ] のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキがないことを確認してください。

## 2 本体の取付け

固定金具に本体を下図のように取付けます。

①本体を仮固定します。

②高さを調整します。



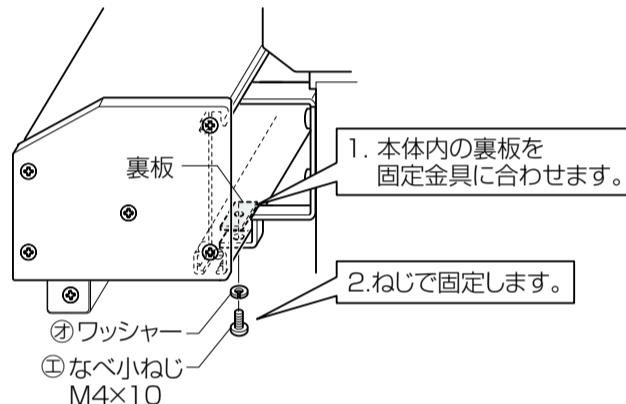
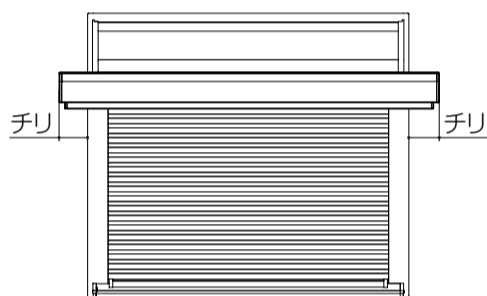
**▲注意**

●本体固定の際は、必ずワッシャーを使用してください。

●本体の取付けねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{N}\cdot\text{m}$  [ $25 \pm 5 \text{kgf}\cdot\text{cm}$ ] のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキがないことを確認してください。

③左右のチリを合わせます。

④本体を本固定します。



## 3 生地巻取りスピードの調整 ※調整が必要な場合のみ実施してください。

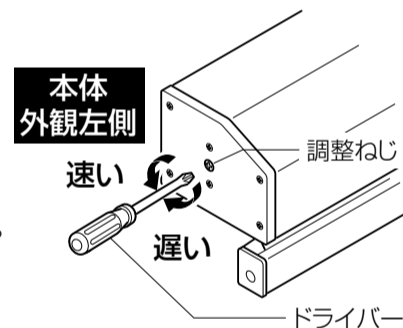
生地を引出し、巻取りスピードの確認をしてください。

調整が必要な場合は、「調整ねじ」でスピード調整をしてください。

※本製品は、ダンパーを搭載しており、生地巻き残り 30cm 程度から減速し、ゆっくり巻き上がる機構になっています。

※巻取りスピードは、気温やサイズなどにより異なります。

※2枚仕様の場合、本体外観右側にも「調整ねじ」があります。右側のねじの調整方向は左側と逆回転になります。



**中間フック（有償品）取付けの際も以下（4）の手順をご確認ください。**  
 ※中間フック（有償品）の取付け高さは任意になります。  
 ※2枚仕様の場合、【2枚仕様 枠付フック用】取付け説明書をご確認ください。

## 4 フックの取付け

①ガイドレールに右図の寸法でフック取付け用の穴位置を墨出しをします。

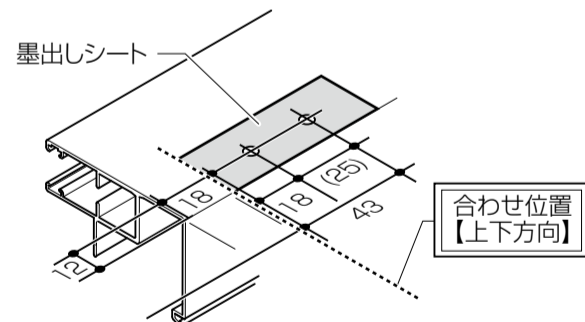
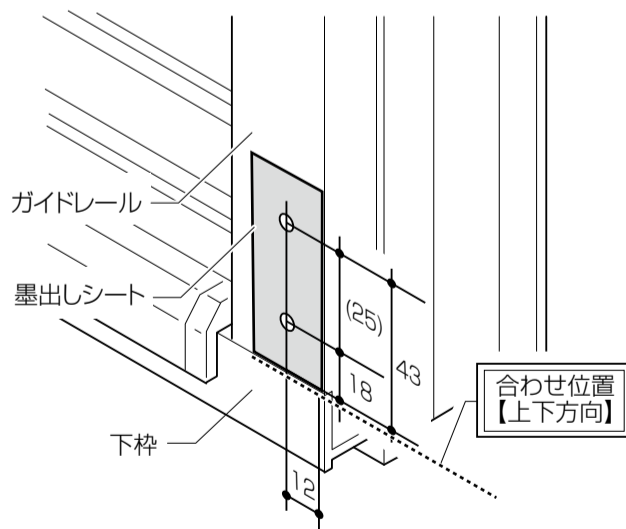
※左右方向の位置は、固定金具と同じです。

（1）を参照ください）

② 1の②と同様の方法で下穴をあけます。

<ガイドレールをサッシ枠につけた状態で穴をあける場合>

<ガイドレールをサッシ枠から外した状態で穴をあける場合>



**▲注意**

●ガイドレールの下穴は、ねじ外れを防止するため、 $\phi 8.2$  のドリルを使用してください。

③ターンナットを下穴に差し込み、その上からフックを取付け、ねじを締め込みます。

④左右の高さが合うように、取付け位置を調整してください。

